

様式2

教科
外国語

種目
英語

発行者
教育出版

調査項目	意見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年の各 Lesson は、Part 1、2 で短めの本文と「聞く」「話す」「書く」活動を通して特に重要な基本本文の定着を図ること、Part 3、4 で長めの本文を「読む」活動を通して基本本文の定着を図ること、Lesson 末の TASK で本文の内容理解確認と実践的な活動を行うことの3段階で構成されており、4技能をバランスよく高めることができるように工夫されている。 ・各学年ともいくつかの Lesson ごとに Project が設定され、英語新聞を書くなど、基礎的・基本的な知識や技能を活用して表現活動を行うことができるように配慮されている。 ・Project において、第2学年ではアンケート調査の結果を発表したり、第3学年では町のガイドブックを作成したりするなど、他者と協働して問題解決に向かう言語活動ができるように配慮されている。 ・Lesson 末の「英語のしくみ」で言語材料を繰り返し学習できるように構成されている。また、別冊 Essentials では、重要語句を定着させるための例文が整理されており、補充的な活動が大変充実している。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活や家庭生活といった身近な内容から始まり、異文化理解、地理、環境、情報、福祉、平和など幅広い題材を取り上げている。また、第3学年では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを意識した内容を位置付け、生徒の学習意欲を喚起するように配慮されている。 ・各 Part では「目標」が明記されていたり、付録の「Can-Do 自己チェックリスト」では各学年の学習到達目標が示されていたりして、生徒が学習の見通しをもって進められるようよく配慮されている。 ・別冊 Essentials では、重要語句を何度もくり返し学習して定着させられるよう工夫されており、家庭学習等に大いに役立つ。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「自立力」は第3学年 Lesson 6 で働くことの意味を、「共生力」は第2学年 Lesson 3 で福祉の重要性を、「自己実現力」は第3学年 Lesson 5 で自分の意見をしっかりとつことなど、3つの力が育成されるような題材が配置されている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年の Lesson 6 までブロック体を使用することで、入門期の生徒に配慮されている。全学年を通して、メールや手紙、日記などはブロック体で表記することで、他の場面との違いが分かるように配慮されている。 ・各 Part には、「ここがポイント」と注釈があり、言語材料について分かりやすく説明されている。また、Culture Notes では、本文についてより理解を深めるための手助けとなるよう配慮されている。
5 総評	<ul style="list-style-type: none"> ・Writing Tips での文章の書き方のコツや、Listening Tips での聞き取り方のコツなど、それぞれ4技能を習得するための手立てや具体例が示されており、コミュニケーション能力の基礎を養うための工夫が見られる。 ・別冊 Essentials では、補充的な活動が位置付けられていたり、重要語句を繰り返し学ぶことができるように工夫されていたりして、補充的な活動と繰り返しによる基礎の定着のための活動が多く設定されている。